



昭和電工株式会社

川崎事業所

SHOWA
DENKO

安全・安心を提供する事業所の実現



ショウブレン



電子材料用高純度ガス、高純度ガス産業



グリシン



高速液体クロマトグラフィー用カラム
(ショウテック)



APS・APM・APPS 使用各種化粧品

当川崎事業所は、有機・無機化学品分野における開発・製造・販売の長い伝統と京浜工業地帯に立地する優位性を活かし、国内外を問わず多様なお客様のニーズに対応しております。

さらに、基盤から応用にわたる総合技術力を背景に、個性的な技術・製品を豊富にラインナップし、社会に貢献してまいります。

アンモニア、苛性ソーダ、高純度次亜塩素酸ソーダ等の工業薬品、窒素、水素およびアルゴン等の産業用ガスを幅広い産業分野、民生用に提供しています。

情報電子材料製造工程に使用される高純度ガスおよび装置の表面処理を国内外のメーカーに供給しています。

食品添加物、化粧品原料、医薬・農薬中間体、機能性高分子、高速液体クロマトグラフィー用カラムなど、さまざまな領域で、最先端かつユニークな技術・製品を提供しています。

資源循環型社会の形成に貢献するため、使用済みプラスチックのケミカルリサイクルを日本最大規模で事業化、推進しています。



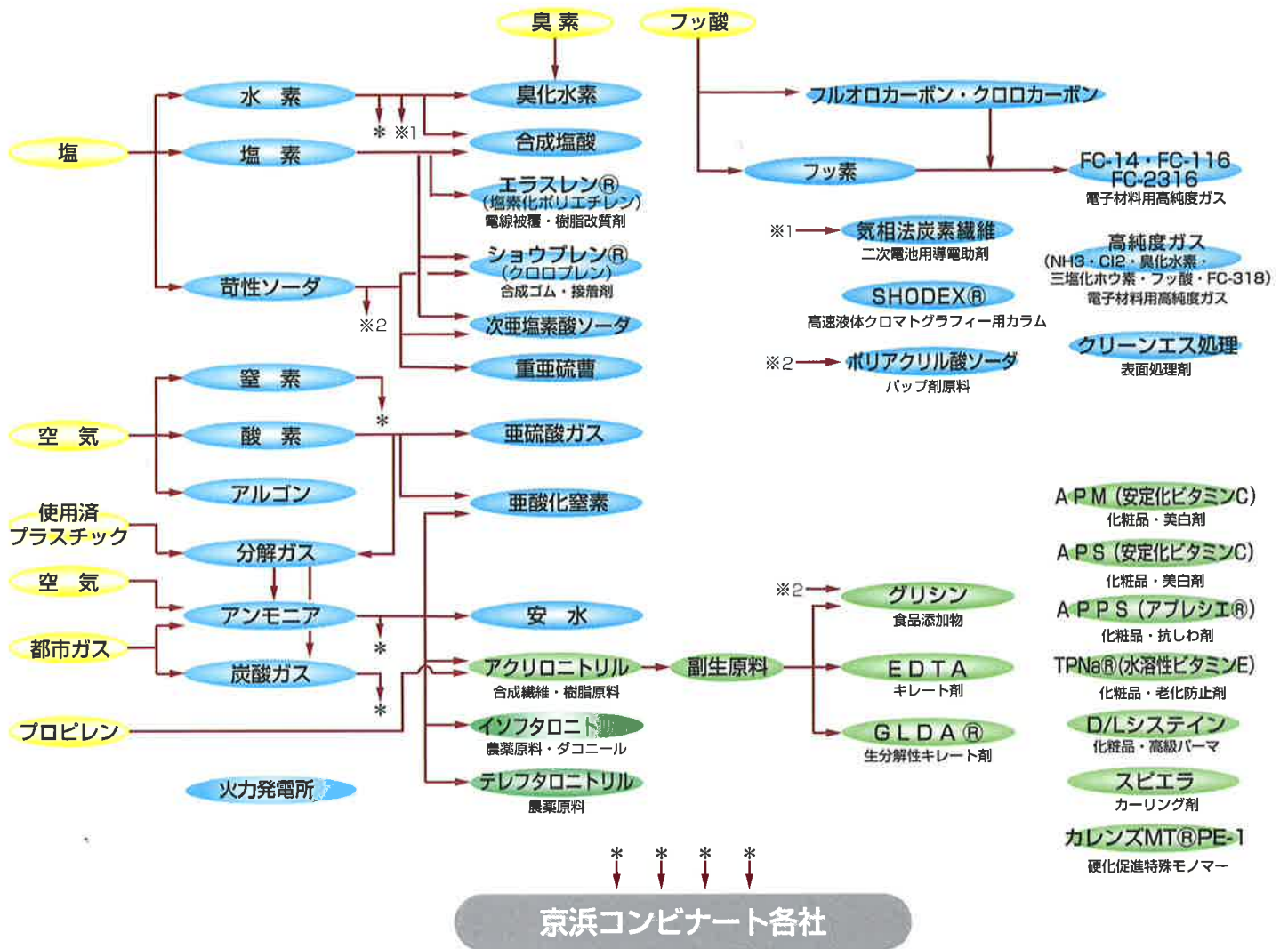
エコマーク認定

プラスチック製容器包装リサイクル
によるアンモニア製造プロセス
16504001
昭和電工川崎事業所



プラスチックリサイクルプラント

マテリアルチェーン



沿革

- 1928年 昭和肥料株式会社設立
- 1930年 川崎(扇町)工場設立
- 1931年 わが国初の国産法(東工試法)によるアンモニアと硫酸の製造に成功
- 1939年 昭和肥料(株)と日本電気工業(株)合併、社名を昭和電工株式会社と改称
- 1955年 尿素製造開始
- 1956年 亜酸化窒素製造開始
- 1960年 苛性ソーダ、塩素製造開始
- 1963年 クロロブレンゴム(ショウブレン)製造開始
- 1966年 イソフタロニトリル、アクリロニトリル製造開始
アンモニア製法をICI法に転換
- 1968年 塩素化ポリエチレン製造開始
- 1973年 建材製品製造開始
ポリアクリル酸ソーダ製造開始
- 1974年 グリシン製造開始
- 1978年 EDTA製造開始
- 1979年 特殊ガス分野に進出
- 1985年 アスコルビン酸PM製造開始
- 1987年 アラニン製造開始

- 1995年 ISO9002取得(川崎工場)
- 1996年 氮相法炭素繊維製造開始
- 1997年 フッ素系特殊ガス設備新設
- 1997年 ISO14001取得
- 1998年 ソーダ電解イオン交換膜法へ全面転換
- 1999年 電力卸売(IPP)事業開始
- 2001年 ISO9001取得(化学品事業部門)
- 2003年 使用済みプラスチックアンモニア原料化事業開始
- 2004年 昭和電工エラストマー(株)合併
ショウブレン事業継承
- 2006年 空気分離装置新設(GN-2)
- 2008年 高純度臭化水素製造開始
フッ素系特殊ガス増設
- 2011年 扇町・大川間蒸気用海底トンネル設置
- 2011年 カレンズMT@PE-1製造開始
- 2015年 使用済みプラスチックアンモニア原料設備増強
- 2016年 フッ素系特殊ガス増設

交通のご案内



JR川崎駅東口 バスのりばご案内
 * JR川崎駅改札を出た後、右手に直進すると東口に出ます。そのまま地下へ降りずに直進し、京急線高架下の横断歩道を左右に渡るとバスターミナルとなっております。

バス乗り場番号

扇町地区行 バスのりば

大川地区行 バスのりば

千鳥地区行 バスのりば

タクシーのりば

タクシーのりば

JR川崎駅(東口)

<大川地区ご案内>

- JR川崎駅よりバス(バス乗車時間約20分)
 JR川崎駅東口 10番のりばにて
 臨港バス【川27系統 日清製粉前】乗車
 →「大川橋」または「日清製粉前」にて下車後、
 正門まで徒歩約3分
- JR鶴見線
 JR鶴見駅より鶴見線【扇町行】または【浜川崎行】乗車
 →「武蔵白石駅」下車後、正門まで徒歩約10分

<扇町地区ご案内>

- JR川崎駅よりバス(バス乗車時間約20分)
 JR川崎駅東口 8番のりばにて
 臨港バス【川22系統 三井埠頭】乗車
 →「JXTGエネルギー川崎事業所前」にて下車後、
 扇町門まで徒歩約1分
- JR鶴見線
 JR鶴見駅より鶴見線【扇町行】に乗車
 →扇町駅下車後、扇町門まで徒歩約1分

<千鳥地区ご案内>

- JR川崎駅東口よりバス(バス乗車時間約20分)
 JR川崎駅東口 12番のりばにて
 市バス【川104系統 市営埠頭】
 【川104系統 京セラ】
 【川105系統 東扇島循環】
 【川107系統 かわさきファズ】
 のいずれかに乗車
 →「日本触媒前」にて下車後、徒歩約1分

*各交通機関の日中の運行間隔は、JR鶴見線:30分、扇町方面バス:10分、千鳥方面バス:5分、大川方面バス:30分です。
 *JR川崎駅東口よりタクシーでお越しの際は、「昭和電工〇〇(扇町、千鳥、大川)」とお伝えください。所要時間は各地区とも約15~20分です。



川崎事業所(大川)
 〒210-0858
 神奈川県川崎市川崎区大川町5番1号
 TEL 044-344-0266
 FAX 044-366-7321

川崎事業所(扇町)
 〒210-0867
 神奈川県川崎市川崎区扇町5番1号
 TEL 044-322-6813
 FAX 044-355-8435

川崎事業所(千鳥)
 〒210-0865
 神奈川県川崎市川崎区千鳥町2番3号
 TEL 044-276-5803
 FAX 044-299-1469